

小菅村 

第61号

2023年5月発行

議会だより

発行:小菅村議会

編集:小菅村議会広報編集常任委員会

〒409-0211 山梨県北都留郡小菅村4698番地

☎ 0428(87)0111 <http://www.vill.kosuge.yamanashi.jp>



4年間の議会任期満了 ご支援ありがとうございました

平成から令和に元号が変わり早4年。令和5年4月25日をもって我々は任期満了となりました。新型コロナウイルスにより大幅に活動が制限された4年間でありますが、住民の皆様のご理解、ご協力により議会活動を行うことができました。心よりお礼申し上げます。これからも小菅村の発展、住民の皆様のご多幸を祈念いたします。

目次

- 3月定例会
- 一般質問
- 議会活動報告
- こんな小菅村になったらいいな
- 議会活動状況
- 編集後記

令和5年 3 月定例会で決まった主なこと

令和5年3月7日(火)から3月15日(水)までの9日間の会期で開催されました

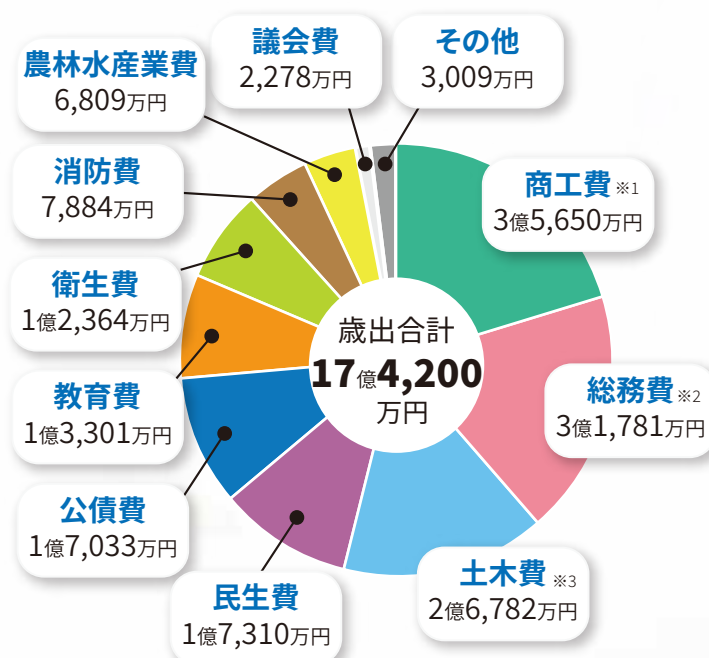
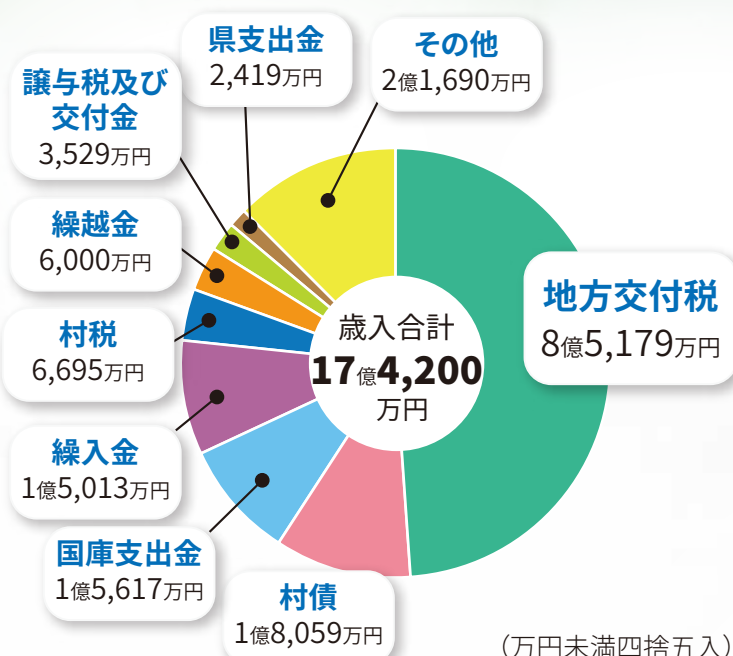
審議された議案

● 村長提出議案…31件

● 議会提出議案…1件

令和5年度 当初予算

令和5年度一般会計、特別会計
当初予算を可決しました



▲ 旧かどや改修 (※1 商工費)



▲ 高齢者DX事業 (※2 総務費)



▲ 白沢集合住宅 (※3 土木費)

令和5年度 特別会計当初予算額

会計名	令和5年度予算	令和4年度予算	増減率
国民健康保険特別会計	1億4,410万円	1億2,586万円	114.5%
国民健康保険診療事業特別会計	6,396万円	6,210万円	103.0%
簡易水道事業特別会計	1億6,014万円	1億6,997万円	94.2%
特定環境保全公共下水道特別会計	1億6,080万円	1億3,002万円	123.7%
農業集落排水事業特別会計	1,422万円	772万円	184.2%
介護保険特別会計	1億6,973万円	1億6,765万円	101.2%
介護サービス事業特別会計	4万円	4万円	100.0%
後期高齢者医療特別会計	1,421万円	1,574万円	90.3%
合 計	7億2,720万円	6億7,908万円	107.1%

令和4年度

補正予算

条例制定・改正

令和4年度一般会計予算、特別会計予算を可決しました

会計名	補正予算額	総額
一般会計（第7号）	△7,513万円	16億6,994万円
国民健康保険（第3号）	648万円	1億4,414万円
国民健康保険診療事業（第2号）	△11万円	6,915万円
簡易水道（第2号）	127万円	1億7,273万円
特定環境保全公共下水道（第2号）	△983万円	1億2,593万円
介護保険（第2号）	△17万円	1億8,348万円
後期高齢者医療（第1号）	△193万円	1,381万円

●小菅村議会の個人情報保護に関する条例制定の件

議会としての個人情報保護制度を設けるため、新たに条例を制定します。

●小菅村職員の高齢者部分休業に関する条例制定の件

地方公務員法に規定する高齢者部分休業の制度を導入するため、新たに条例を制定します。

●地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の一部を改正する条例の件

●小菅村職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例の件

地方公務員法の改正に伴う、定年引上げ、管理監督職務上限年齢制及び定年前再任用短時間勤務制にかかる規定を追加するほか、所要の規定整備を行うために条例改正を行います。

●小菅村家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の件

●小菅村放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の件

各施設の運営において「安全計画」「業務継続計画」等策定、及び必要な措置を講じるために条例改正を行います。

●小菅村国民健康保険税条例の一部を改正する条例の件

国民健康保険税の賦課限度額の引き上げ、軽減措置について改正するための条例改正を行います。

●小菅村国民健康保険条例の一部を改正する条例の件

出産育児一時金の額が改正され、現行の40万8千円から48万8千円に引き上げるための条例改正を行います。

●小菅村消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例の件

消防団員の出勤手当を1日1,000円から8,000円に引き上げを行うための条例改正を行います。

工事請負契約変更の件

●井狩教員住宅リニューアル工事の請負契約金を変更しました。

変更前…9,526万円
変更後…9,869万円

【変更理由】避難施設及び屋上点検口等の当初発見できなかった老朽箇所補修工事が必要となり事業費が増加したため。

人事案件

●教育長の任命につき同意を求める件
教育長に藤木成弘氏の選任を同意しました。

3月定例会では2名が村政について質問を行いました

一般質問とは、議員が村長等に対して、行政全般の事務の進み具合や将来の方針などの諸問題について質問することです。

一 般 質 問

自然エネルギーの導入

問 村ではどのような自然エネルギーを導入する考えがあるか？

答 【住民課長】 環境問題については今生きている私たちが取り組むべき責務であり、喫緊に取り組む問題であると認識している。
当村では公共施設を中心に太陽光パネルの設置、薪ボイラーの導入を行ってきた。引き続き地形や環境にあった分散型の自然エネルギー導入に向け検討していきたい。

問 導入するとした場合、予算はどのように捻出していくのか？

答 【住民課長】 地域脱炭素実現に向けた再エネの導入のための計画づくりは環境省や経産省、国交省から様々なメニューの方針が示されているので、そちらを活用していくとともに、起債借入れやふるさと納税の活用などの財源確保に向けて検討していきたい。

答 【村長】 以前村では「新エネルギービジョン」を作成した記憶がある。かつては村でも水車や炭、薪を割って煮炊きなどしてきた歴史がある。歴史を振り返って考えていく必要もあると思う。多様性をもっていろいろな角度から対策を考えていきたい。



▲ 北杜市小水力発電視察の様子



木下 善満

路網の推進・路網による日陰対策事業

問 路網を入れた現場が危険個所にあたり先に進めないと聞いた。技術や作業、迂回する方法を村と建設会社、林業者が一体となり検討していく連絡協議会をもつことができないか？

答 【源流振興課長】 連絡協議会の設立に向け調整し村も参画したい。

問 令和5年度の森林環境譲与税の事業内訳は？

答 【源流振興課長】 県の試算値では852万となっている。森林利用計画意向調査、集積計画作成委託費339万、集積計画に伴う間伐作業27万、木材ストックヤード整地使用料129万、日陰対策費200万、景観間伐事業50万、路網整備105万の活用を見込んでいる。

答 【村長】 路網整備は一般財源を含めて500万を計上している。もし足りないようであれば追加を考えている。

解説

路網とは、森林内にある公道や林道、林業専用道、森林作業道などの道、またそれらを適切に組み合わせたもののことです。





船木 直光

いただくとともに、自らの山林整備の担い手として参加していただけるような意識づくりを行っていききたい。この事業は令和4年度から6年度までの3年間の事業で、マウンテンバイクを10台整備し、練習場は間伐材を活用した移動設置型を旧ゲートボール場に整備したいと考えている。

問 整備後の運営体制、どこが主体で運営するのか？

答 【村長】 今のところ協力隊と林政アドバイザーの2名体制で行っている。地方創生推進交付金が活用できる令和6年度までに持続的な運営体制を構築していきたい。

新しいガイドラインを用いた源流親子留学の取り組み

問 源流親子留学の受入れをどのように考えているか？

答 【教育長】 数年後には新入学児童が1名ないし0名になるような事態が想定されており、正常な学校運営を行うためにも源流親子留学の再開が求められている。現在弁護士に受入れに関するガイドラインの作成を依頼し、概ね骨子がまとまったので、これをもとに教育委員会で検討しているところである。ガイドラインを基に準備が整い次第、受入れを再開したい。

● これ以外に「旧かどや旅館の利活用」「村営住宅の修繕への取組み」について質問しました。

新工場誘致

問 工場敷地整備費が当初計画の3倍前後の予算額となった理由は？

答 【源流振興課長】 敷地面積3,000㎡を超えない工場にしたいことから、地盤高の調整や進入路の位置確認、コンクリート擁壁工の見直し、不足する土砂の確保に向けた協議など細かな打ち合わせを行い、さらには物価高騰による設計額の増額が伴い、幾度となく工事内容が変更されたことにより予算も増額された。

問 工事計画は？

答 【源流振興課長】 2月16日に指名競争入札を行い、請負業者と2月17日に契約した。舗装工事が一部残ることを想定しているため工期は12月20日までとしているが、6月ごろをめどに敷地造成はほぼ完成する予定である。



▲ 新工場敷地造成

マウンテンバイクの整備事業

問 マウンテンバイクの購入、練習場の整備の状況は？

答 【源流振興課長】 この事業では、所有者の代わりに山林を整備させていただき、整備した山林にマウンテンバイクのコースを整備する。山でのアクティビティーを通して、子どもたちや若者に山の魅力を感じて

各分野の動向についての勉強会を開催

第1回 環境省

第2回 山梨県、山梨大学

1月30日(月)議会として初めてオンラインによる勉強会を開催しました。講師に環境省関東地方環境事務所 地域脱炭素創生室の担当者より「ゼロカーボンに関する国と地方の取組み、支援策」について説明を受けました。2月22日(水)は山梨県環境・エネルギー政策課の担当者より、「山梨県におけるエネルギー政策、県内市町村の事例」について対面での勉強会を開催しました。

また、山梨大学クリーンエネルギー研究センター 窪田教授より「エネルギーの安定確保と再エネによる地域経済効果の最大化に向けて」と題した講演会を行い、様々な角度から新エネルギーの考え方について学ぶことができました。



小菅村議会厚生経済常任委員会

地域新エネルギーの活用を

検討スタート!

小菅村では第5次総合計画が令和4年3月に策定され、テーマの一つとして地域新エネルギーの活用について取り組んでいくことになっています。

昨今、物価高騰やエネルギーの問題等、当たり前の生活ができる環境、限りある資源について改めて見つめ直す必要性を感じているところであります。

過日、行政当局から議会においても新エネルギーの有効手段について検討してほしいと依頼があったことから、厚生経済常任委員会において将来に向けた有効的な施策について検討を始めました。



研修を終えて

議会では、自然エネルギーの導入について2度の勉強会と北杜市の小水力発電を視察し、小菅村で活用できる自然エネルギーを行政とともに検討しています。昨今のエネルギーの高騰により、家計や経済を圧迫しております。

また世界全体で2050年までにCO₂を実質ゼロに向かって地球環境を守る温暖化対策に取り組んでいかなければならない観点からも小菅村に合った自然エネルギーの活用が必要と考えられます。今後も議会活動で取り組むべき課題です。

小菅村議会厚生経済常任委員会
委員長 木下善満

第3回 北杜市小水力発電を視察

3月28日(火)山梨県内において太陽光発電、小水力発電の先進地として実績のある北杜市を視察しました。当日は上村北杜市長、福井北杜市議会議長をはじめ、北杜市環境課職員に小水力発電施設を案内いただきました。





こんな小菅村になったらいいな



小菅中学校3年生の皆さん

きのした みく

木下実紅さん

私は毎朝学校に行くときに嬉しいことがあります。それは地域の方が「行ってらっしゃい。頑張ってね。」と言ってくれることです。地域の方にそう言ってもらえると、不思議と元気が湧いてきます。

この経験から、小菅村の人の優しさを実感しています。小菅村では、子どもは村の宝と言って家族のように接してくれます。だから私たちがいつも大切にしてくれる小菅村の気持ちを持ち、あいさつをし続けていきたいと思います。

はらだ なつき

原田夏希さん

私は小菅村に移住してきてから、地域の方々が温かく迎え入れて下さったことに感謝しています。村民体育祭や地域のお祭りなどで話しかけてくださったり、小菅村について教えて下さったりしました。私は地域の方々ともっと交流したいので、地域の方々との交流をする行事を設けてもらいたいです。最近、行事が中止され、あまり交流できていないと感じます。ただ話をするための場でもいいので設けてもらいたいです。

ふじき みゆ

藤木美友さん

村民が交流できる場面を増やしてほしいです。最近では村外からの移住者が増えていると思います。その一方で私は移住者の村民の顔を知らないことに気づきました。もっと村に子どもからお年寄りまで気軽に参加できるイベントがあるといいと思いました。

村民の顔を知ることは交流のきっかけとなり、災害時にはお互いを助け合うことができると思います。ぜひ、村の自然を生かしたイベントを行ってほしいと思います。

ほそや りお

細矢莉旺さん

私があつたらいいと思う施設は、中学生などがテストや受験の勉強を静かに取り組むことができる場所です。なぜなら家だと他のことをやっしまい集中できないからです。今もYLOの図書館ですることができますが小さい子が



て集中できません。新たな施設を考えてほしいです。教えてくれなくても良く、自主学習をするスペースがあれば充分です。またできれば通いやすい中組に作ってもらえるとありがたいです。

こいずみ こころ

小泉心さん

小菅村に小中学生が遊べる場が欲しいです。休日などみんなで集まって遊ぶときに、どこで遊ばいいのか悩む時があります。その時に遊ぶのをやめてしまったことがありました。

このことから大人数が集まって遊べる場を作ってほしいです。近年はコロナの影響で遠出することが少なくなっています。その時、全員が楽しめるような場があれば村全体が明るくなると思いました。

もりしげ るか

守重瑠華さん

私は小菅村に、友達と遊べる場を設けてもらいたいです。現在、中央公民館で勉強ができたり、本を読んだりできます。しかし多くの人が集まるのに、ゲームをしたり、広い場所を使ったりすることができません。そこで遊べる場を設けることで、ゲームをしたり、人はそこで楽しく、勉強をしたい人は図書館で静かにできます。こうして2つの空間を分ければ図書館が今よりも静かで快適な空間になると思います。

つきいりっせい

月井律成さん

私が思う小菅村への要望は2つあります。

①ビーチボールの復活。小学生のころ参加してとても楽しかったからです。

②休日の体育館使用について。YLOのホールのように気軽に友達と体を動かす場が欲しいからです。

要望は以上2つですが、村からは大会参加や校外学習など様々な活動で補助していただいていることを知り、とても感謝しています。

議会活動状況

令和4年12月～令和5年2月



12月

1日(木)

第3回例月出納検査
細川監査委員出席

8日(木)

議会運営委員会
古菅委員長以下3名、正副議長出席

14日(水)
15日(木)

12月定例議会開会 全議員出席

15日(木)

令和5年度予算編成に対する要望書協
議 全議員出席

22日(木)

第60号議会だより第1回編集会議
古家委員長以下3名出席

議会全員協議会 全議員出席

令和5年度予算編成に対する要望書協
議 正副議長、舩木総務教育常任委員
長、木下厚生経済常任委員長出席

1月

2日(月)

小菅村成人式 全議員出席

4日(水)

令和5年度予算編成に対する要望書提
出 舩木総務教育常任委員長、木下厚生
経済常任委員長出席

8日(日)

小菅村消防出初式 全議員出席

13日(金)

第60号議会だより第2回編集会議
古家委員長以下3名出席

26日(木)

議会運営委員会
古菅委員長以下3名、正副議長出席

30日(月)

1月臨時議会開会 全議員出席
議会厚生経済常任委員会 全議員出席

2月

16日(木)

三か町村連絡協議会 正副議長出席

20日(月)

山梨県後期高齢者医療広域連合議会定
例会 木下厚生経済常任委員長出席

21日(火)

第5回山梨県町村議会議長会議
議長出席

22日(水)

議会厚生経済常任委員会 木下委員長
以下7名出席

小菅中学校第3学年総合的な学習の時
間発表会 全議員出席

24日(金)

小菅村漁業協同組合第72回通常総会
議長出席

27日(月)

第4回例月出納検査 細川監査委員出席

編集後記

「読まれる議会だより」をモットーに議会広報編集委員、議会事務局と定例会終了後、レイアウト、内容校正等といった会議を重ね、皆で協力し工夫しながら発行してきました。多くの住民の皆様にご寄稿していただきました。ご協力に感謝しています。

行政が何を考え、何を実施していくのかチェックすること、一般質問を通して議員の想いを伝えること、住民の方々の少しでもお役に立てる様に頑張ったつもりですがいかがでしたでしょうか。議会だよりを読み、議会の様子、取り組みがよくわかり良かったよと感想を述べてくださる方もおり、我々の励みとなりました。

皆様のご協力により、お蔭様で任期中16回発行することができました。この任期中に議会広報編集も常任委員会化され、議会活動の重要な役割の一つになりました。これからも議会と住民の橋渡しとして議会広報が充実されていくことを強く望みます。(議会広報編集委員長 古家静男)



議会広報編集 常任委員会

委員長：古家 静男
委員：古菅 立身
委員：舩木 喜康